# 取扱説明書 第6版

このたびは、『Aterm WL54SE』をお選びいただきありがとうございます。ご使用の前に、本書を必ずお読みください。また、本書は読んだあとも大切に保管してください。

Total 802.11 ABG ATHEROS

Total 802.11 Super AG ATHEROS

技術基準適合認証品

# はじめに

『Aterm（エーターム） WL54SE』は、無線LANアクセスポイント（親機）と組み合わせて無線LAN端末（子機）として使用することができるIEEE802.11a（新チャネル（W52）（W53）、旧チャネル（J52））、IEEE802.11b、IEEE802.11gに対応したETHERNET（イーサーネット）ボックスです。

ご利用いただける無線LANアクセスポイント（親機）についての最新情報は、別紙に記載のホームページをご確認ください。
本書では、本商品の設置・接続のしかたから、設定方法、困ったときの対処まで、本商品を使いこなすために必要な事項を説明しています。
本商品をご使用の前に、本書を必ずお読みください。また、本書は、読んだ後も大切に保管してください。

- Aterm、WARPSTARは、日本電気株式会社の登録商標です。
- らくらく無線スタートは、NECアクセステクニカ株式会社の登録商標です。
- Windows、Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- Windows Vista® は、Windows Vista® Home Basic、Windows Vista® Home Premium、Windows Vista® Business および Windows Vista® Ultimateの各日本語版かつ32ビット（x86）版の略です。
  ※本商品のWindows Vista® のサポートは、Windows Vista® がプリインストールされているパソコン、Capableロゴのついたパソコン、またはメーカーがWindows Vista® の利用を保証しているパソコンのみです。自作のパソコンはサポートしておりません。
- Windows® 7は、Windows® 7 Starter、Windows® 7 Home Premium、Windows® 7 Professional、Windows® 7 Enterprise および Windows® 7 Ultimateの各日本語版かつ32ビット（x86）版または64ビット（x64）版の略です。
  ※本商品のWindows® 7のサポートは、Windows® 7がプリインストールされているパソコン、またはメーカーがWindows® 7の利用を保証しているパソコンのみです。自作のパソコンはサポートしておりません。
- Windows® XP は、Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system および Microsoft® Windows® XP Professional operating systemの略です。
- Windows® 2000 Professionalは、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system の略です。
- Windows® Meは、Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system の略です。
- Windows® 98は、Microsoft® Windows® 98 operating systemの略です。
- Windows® 98 SEは、Microsoft® Windows® 98 Second Edition operating systemの略です。
- Mac、Macintosh、AirMacは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- Netscapeは米国Netscape Communications Corporationの登録商標です。
- Internet Explorer は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- JavaScriptは米国Sun Microsystems. Inc.の登録商標です。
- Linux®は、Linus Torvalds氏の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Atheros、ABG、Super AGおよびTotal 802.11のロゴは、Atheros Communications, Inc.の商標であり、NECアクセステクニカ株式会社は同社の許可に基づき、同社のために当該商標を使用しています。
- その他、各会社名、各製品名は各社の商標または登録商標です。

# 目次

# 安全に正しくお使いいただくために

## 安全に正しくお使いいただくための表示について

本書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全に正しくお使いいただくために守っていただきたい事項を示しています。その表示と図記号の意味は次のようになっています。

**⚠警　告**　：人が死亡する、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

**⚠注　意**　：人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

**STOP お願い**　：本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止をまねく内容を示しています。

### 図記号の説明

■ 警告・注意を促す記号

発火注意　感電注意

■ 行為を禁止する記号

一般禁止　分解禁止　水ぬれ禁止　ぬれ手禁止　火気禁止

■ 行為を指示する記号

電源プラグをコンセントから抜け

## ⚠警　告

### 電源

● AC100V の家庭用電源以外では絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となります。
差込口が 2 つ以上ある壁の電源コンセントに他の電気製品の AC アダプタを差し込む場合は、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。火災、感電、故障の原因となります。

● 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物をのせたり、加熱したりすると電源コードが破損し、火災、感電の原因となります。

● 本商品の AC アダプタは、たこ足配線にしないでください。たこ足配線にするとテーブルタップなどが過熱、劣化し、火災の原因となります。

## ⚠ 警　告

### 電源

- ACアダプタは必ず本商品に添付のものをお使いください。また、本商品に添付のACアダプタは他の製品に使用しないでください。火災、感電、故障の原因となります。
- ACアダプタにものをのせたり布を掛けたりしないでください。過熱し、ケースや電源コードの被覆が溶けて火災、感電の原因となります。
- 本商品添付のACアダプタは日本国内用AC100V（50/60Hz）の電源専用です。他の電源で使用すると火災、感電、故障の原因となります。
- ACアダプタは風通しの悪い狭い場所（収納棚や本棚の後ろなど）に設置しないでください。過熱し、火災や破損の原因となることがあります。ACアダプタは、容易に抜き差し可能な電源コンセントに差し込んでください。

### こんなときには

- 万一、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。すぐに本商品のACアダプタをコンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認してから、別途示す修理受け付け先またはお問い合わせ先に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
- 本商品を水や海水につけたり、ぬらさないでください。万一、内部に水などが入った場合は、すぐに本商品のACアダプタをコンセントから抜いて、別途示す修理受け付け先またはお問い合わせ先にご連絡ください。そのまま使用すると漏電して、火災、感電、故障の原因となります。
- 本商品の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに本商品のACアダプタをコンセントから抜いて、別途示す修理受け付け先またはお問い合わせ先にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- 電源コードが傷んだ（芯線の露出・断線など）状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに本商品のACアダプタをコンセントから抜いて、別途示す修理受け付け先またはお問い合わせ先に修理をご依頼ください。

## ⚠ 警　告

### こんなときには

● 万一、落としたり破損した場合は、すぐに本商品の AC アダプタをコンセントから抜いて、別途示す修理受け付け先またはお問い合わせ先に修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となることがあります。

### 禁止事項

● 本商品は家庭用の OA 機器として設計されております。人命に直接関わる医療機器や、極めて高い信頼性を要求されるシステム（幹線通信機器や電算機システムなど）では使用しないでください。
社会的に大きな混乱が発生するおそれがあります。

● 本商品を分解・改造しないでください。火災、感電、故障の原因となります。

● ぬれた手で本商品を操作したり、接続したりしないでください。感電の原因となります。

### その他の注意事項

● 航空機内や病院内などの無線機器の使用を禁止された区域では、本商品の電源を切ってください。電子機器や医療機器に影響を与え、事故の原因となります。

● 本商品は、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器や心臓ペースメーカなどの近くに設置したり、近くで使用したりしないでください。電子機器や心臓ペースメーカなどが誤作動するなどの原因になることがあります。
また、医療用電子機器の近くや病院内など、使用を制御された場所では使用しないでください。

● 本商品のそばに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり中に入った場合、火災、感電、故障の原因となることがあります。

● 本商品を医療機器や高い安全性が要求される用途では使用しないでください。人が死亡または重傷を負う可能性があり、社会的に大きな混乱が発生するおそれがあります。

● ふろ場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは設置および使用しないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。

## ⚠注　意

### 設置場所

● 直射日光の当たるところや、ストーブ、ヒータなどの発熱器のそばなど温度の高いところに置かないでください。内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。

● 調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。

● ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。また、本商品の上に重い物を置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

● 本商品の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。次のような使い方はしないでください。
・収納棚や本棚、箱などの風通しの悪い狭い場所に押し込む
・じゅうたんや布団の上に置く
・テーブルクロスなどを掛ける

● 本商品を重ね置きしないでください。重ね置きすると内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。また、本商品を縦置きで使用する場合は、必ず添付のスタンドを使用して、本商品の両側は十分なスペースを確保してください。

● 温度変化の激しい場所（クーラーや暖房機のそばなど）に置かないでください。本商品の内部に結露が発生し、火災、感電、故障の原因となります。

## ⚠注　意

### 電源

- 本商品の電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災、感電、故障の原因となることがあります。
- 移動させる場合は、本体の AC アダプタをコンセントから抜き、外部の接続線を外したことを確認のうえ、行ってください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。

- 長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず本商品の AC アダプタをコンセントから抜いてください。

- 本商品の電源プラグとコンセントの間のほこりは、定期的（半年に 1 回程度）に取り除いてください。火災の原因となることがあります。

### 禁止事項

- 本商品に乗らないでください。特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。壊れてけがの原因となることがあります。
- 雷が鳴りだしたら、電源コード類に触れたり周辺機器の接続をしたりしないでください。落雷による感電の原因となります。
- 取扱説明書にしたがって接続してください。
  間違えると接続機器や回線設備が故障することがあります。

- 本商品のアンテナを誤って目に刺さないようにしてください。

## お願い

### 設置場所

● 本商品を安全に正しくお使いいただくために、次のような所への設置は避けてください。
・振動が多い場所
・気化した薬品が充満した場所や、薬品に触れる場所
・ラジオやテレビなどのすぐそばや、強い磁界を発生する装置が近くにある場所
・高周波雑音を発生する高周波ミシン、電気溶接機などが近くにある場所

● 電気製品・AV・OA 機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください（電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など)。
・テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。

● 本商品をコードレス電話機やテレビ、ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合があります。

● 無線 LAN アクセスポイント（親機）と無線 LAN 端末（子機）の距離が近すぎると通信速度が低下したり、データ通信が切れる場合があります。このような場合は、お互いを 1m 以上離してお使いください。

● 本商品とコードレス電話機や電子レンジなどの電波を放射する装置との距離が近すぎると通信速度が低下したり、データ通信が切れる場合があります。またコードレス電話機の通話にノイズが入ったり、発信・着信が正しく動作しない場合があります。このような場合は、お互いを数メートル以上離してお使いください。

### 禁止事項

● 落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。

● 製氷倉庫など特に温度が下がるところに置かないでください。本商品が正常に動作しないことがあります。

● 本商品を移動するときは、パソコンから取り外してください。故障の原因となることがあります。

## お願い

### 禁止事項

- 動作中に接続コード類が外れたり、接続が不安定になると誤動作の原因となります。動作中は、コネクタの接続部には絶対に触れないでください。

- 本体の電源を切ったあと、すぐに電源を入れ直さないでください。10秒以上間隔をあけてから電源を入れてください。
  すぐに電源を入れると電源が入らないことがあります。

### 日ごろのお手入れ

- 本商品のお手入れをする際は、安全のため必ずACアダプタをコンセントから抜いてください。
- ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本商品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。
  ただし、コネクタ部分は、よくしぼった場合でもぬれた布では絶対にふかないでください。
- 水滴がついている場合は、乾いた布でふき取ってください。

### 無線LANに関する注意

- 最大54Mbps（規格値）や最大11Mbps（規格値）は、IEEE802.11の無線LAN規格で定められたデータ転送クロックの最大値であり、実際のデータ転送速度（実効値）ではありません。

- 無線LANの伝送距離や伝送速度は壁や家具・什器などの周辺環境により大きく変動します。

- IEEE802.11aの通信モードは、屋外での使用は電波法により禁止されています。

### その他注意事項

- 通信中にパソコンの電源が切れたり、本商品を取り外したりすると、通信ができなくなり、データが壊れることがあります。
  重要なデータは元データと照合してください。
- 本商品プラスチック部品の一部が、光の具合によってはキズのように見える場合があります。
  プラスチック製品の製造過程で生じることがありますが、構造上および機能上は問題ありません。安心してお使いください。

## 無線LAN製品ご使用におけるセキュリティに関するご注意

　無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコンなどと無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。
その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁など）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

●通信内容を盗み見られる
　悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、IDやパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報、メールの内容などの通信内容を盗み見られる可能性があります。
●不正に侵入される
　悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）コンピュータウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）などの行為をされてしまう可能性があります。

　本来、無線LAN端末や無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線LAN製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。

セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解したうえで、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお勧めします。

セキュリティ対策をほどこさず、あるいは、無線LANの仕様上やむをえない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社は、これによって生じた損害に対する責任はいっさい負いかねますのであらかじめご了承ください。

## ワイヤレス機器の使用上の注意

●本商品は、技術基準適合証明を受けています。
●IEEE802.11a 通信利用時は 5.2GHz、5.3GHz 帯域の電波を使用しており、屋外での使用は電波法により禁じられています。
● W53（52/56/60/64ch）を選択した場合は、法令により次のような制限事項があります。
・各チャネルの通信開始前に、1 分間のレーダー波検出を行いますので、その間は通信を行えません。
・通信中にレーダー波を検出した場合は、自動的にチャネルを変更しますので、通信が中断されることがあります。
●IEEE802.11b、IEEE802.11g 通信利用時は、2.4GHz 帯域の電波を使用しており、この周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」と略します。）が運用されています。
●IEEE802.11b、IEEE802.11g 通信利用時は、2.4GHz 全帯域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。変調方式として DS-SS 方式および、OF-DM 方式を採用しており、与干渉距離は 40m です。

2.4　DS/OF　4

| | | |
|---|---|---|
| 2.4 | ： | 2.4GHz 帯を使用する無線設備を示す |
| DS/OF | ： | DS-SS 方式および OF-DM 方式を示す |
| 4 | ： | 想定される干渉距離が 40m 以下であることを示す |
| ■■■ | ： | 全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味する |

（1） 本商品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
（2） 万一、本商品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、速やかに本商品の使用チャネルを変更するか、使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
（3） その他、電波干渉の事例が発生し、お困りのことが起きた場合には、別途示すお問い合わせ先にお問い合わせください。

# 1 はじめにお読みください

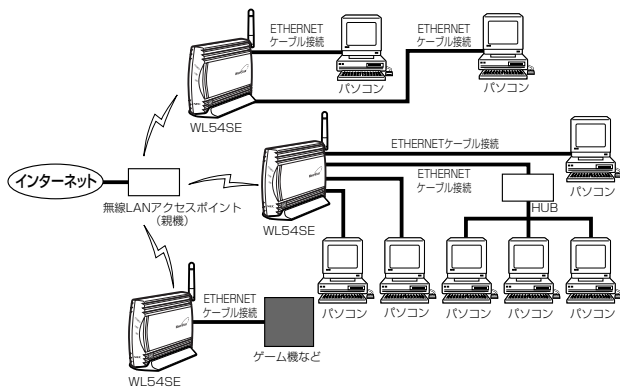


## WL54SEを設置、接続する前に必ず確認しておきましょう。

# 1-1 *WL54SE できること*

本商品は、IEEE802.11a（5GHz 帯(J52/W52/W53)）、IEEE802.11b（2.4GHz 帯）、IEEE802.11g（2.4GHz 帯）に対応したイーサネットコンバータタイプの無線 LAN 端末（子機）です。IEEE802.11a、IEEE802.11b、IEEE802.11g に対応した無線 LAN アクセスポイント（親機）と、離れたところから無線通信することができます。

※アドホック通信はご利用になれません。

## ■ アクセスポイント通信（インフラストラクチャモード）

- WL54SE に接続する機器は、10 台以下でのご使用をお勧めします。
- ご利用いただける無線 LAN アクセスポイント（親機）についての最新情報は、別紙に記載のホームページをご確認ください。

## ■新チャネル（W52）（W53）、旧チャネル（J52）対応

本商品はIEEE802.11aモードにおいて新チャネル（W52、W53)と従来のチャネル（J52）の両方に対応しており、IEEE802.11aモードをご利用の場合に、新チャネル（W52、W53）は最大８チャネル、従来チャネル（J52）は最大４チャネルがご利用になれます。

従来のIEEE802.11aのチャネルと新しいIEEE802.11aのチャネルを、次のように表します。

| タイプ | チャネル | 周波数帯域 | 補足 |
| --- | --- | --- | --- |
| J52 | 34, 38, 42, 46ch | 5.2GHz帯（5150-5250MHz） | 従来のIEEE802.11aのチャネル |
| W52 | 36, 40, 44, 48ch | 5.2GHz帯（5150-5250MHz） | 従来のIEEE802.11aの周波数を10MHzずらした、諸外国と同じ割り当ての新チャネル |
| W53 | 52, 56, 60, 64ch | 5.3GHz帯（5250-5350MHz） | 新たにIEEE802.11aで利用可能となる新チャネル |

ただし、新しいチャネル（W52、W53）と従来のチャネル（J52）は使用している周波数帯／チャネルが異なるため通信できない組み合わせがあります。
以下の相互接続一覧表を参照のうえ、ご注意ください。

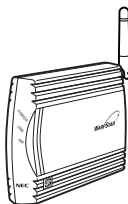
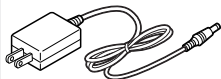
バージョンアップ対応機種などの最新情報は、別紙に示すお問い合わせ先のホームページにてご確認ください。

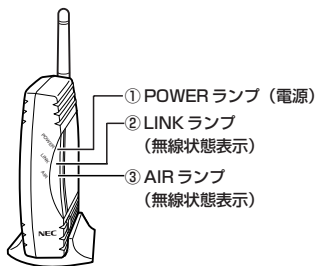
<table>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">無線LAN端末（子機）<br>無線LANアクセスポイント（親機）</td><td>従来のIEEE802.11a対応<br>無線LAN端末（子機）</td><td>WL54SE<br>（新IEEE802.11a対応）</td></tr>
<tr><td>J52</td><td>J52・W52・W53</td></tr>
<tr><td>新IEEE802.11a対応<br>無線LANアクセスポイント（親機）</td><td>W52<br>・<br>W53</td><td>×</td><td>◎<br>（W52/W53）</td></tr>
<tr><td>従来のIEEE802.11a対応<br>無線LANアクセスポイント（親機）</td><td>J52</td><td>○<br>（J52）</td><td>○<br>（J52）</td></tr>
<tr><td colspan="2">従来のIEEE802.11a対応の無線LANアクセスポイント（親機）で新チャネルに対応した場合</td><td>×</td><td>○<br>（W52）</td></tr>
</table>

◎：新チャネル「W52（5150-5250MHz)」「W53（5250-5350MHz)」を使用して、最大８チャネルが利用可能です。
○：新チャネル「W52（5150-5250MHz)」)または従来チャネル「J52（5150-5250MHz)」を使用して、最大４チャネルが利用可能です。
×：利用不可。

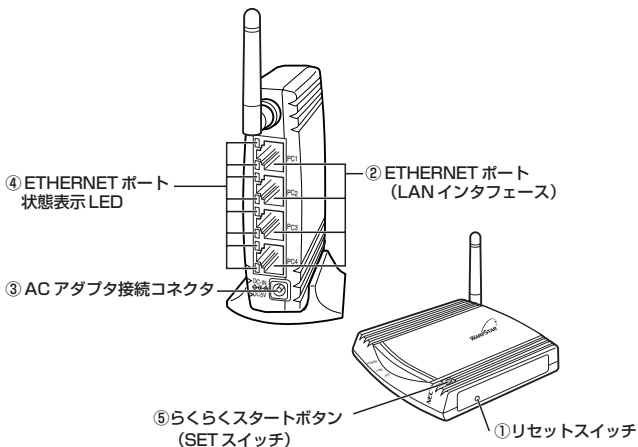
# 1-2 添付品を確認する

設置を始める前に、添付品がすべてそろっていることを確認してください。不足しているものがある場合は、別途示すお問い合わせ先にお問い合わせください。

## ●構成品

# 1-3 各部の名前とはたらき

## 前面図

【ランプ表示】

| ランプの種類 | 点灯状態 | | WL54SE（ETHERNET ボックス）の状態 |
|---|---|---|---|
| ① POWER ランプ（電源） | 緑 | 点灯 | 電源が入っているとき |
| | | 点滅 | らくらく無線スタートで設定をしているとき（☛P3-10） |
| | 橙 | 点灯 | ファームウェアをバージョンアップしているとき、またはらくらく無線スタートの設定が完了したとき |
| | | 点滅 | らくらく無線スタートで設定をしているとき（☛P3-10） |
| | 赤 | 点灯 | らくらく無線スタートの設定が失敗したとき |
| | | 点滅 | 初期化準備状態のとき |
| | 消灯 | | 電源が入っていないとき |
| ②LINK ランプ（無線状態表示） | 緑 | 点灯 | IEEE802.11g＋b モードで無線アクセスポイント（親機）とのリンクが確立しているとき |
| | 橙 | 点灯 | IEEE802.11a モードで無線アクセスポイント（親機）とのリンクが確立しているとき |
| | 消灯 | | 無線 LAN アクセスポイント（親機）とのリンクが確立されていないとき |
| ③ AIR ランプ（無線状態表示） | 緑 | 点滅 | 無線 LAN データ送受信中 |
| | 赤 | 点滅 | WL54SE の DHCP サーバが動作しているとき |
| | 消灯 | | 無線 LAN データ送受信がないとき |

## 背面図／底面図

<table>
<tr><th>名　称</th><th colspan="3">説　明</th></tr>
<tr><td>① リセットスイッチ<br>（RESET）</td><td colspan="3">初期化するときに使用します。</td></tr>
<tr><td>② ETHERNET ポート<br>（PC1 ～ PC4）</td><td colspan="3">パソコンまたはゲーム機などと接続します。</td></tr>
<tr><td>③ AC アダプタ接続<br>コネクタ</td><td colspan="3">添付の WL54SE 用 AC アダプタを接続します。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">④ ETHERNET ポート<br>状態表示 LED</td><td rowspan="2">緑</td><td>点灯</td><td>パソコンまたはゲーム機などが接続され、100Mbps でリンクが確立しているとき</td></tr>
<tr><td>点滅</td><td>パソコンまたはゲーム機などと 100Mbps でデータ送受信中</td></tr>
<tr><td rowspan="2">赤</td><td>点灯</td><td>パソコンまたはゲーム機などが接続され、10Mbps でリンクが確立しているとき</td></tr>
<tr><td>点滅</td><td>パソコンまたはゲーム機などと 10Mbps でデータ送受信中</td></tr>
<tr><td>⑤ らくらくスタートボタン(SET スイッチ)</td><td colspan="3">らくらく無線スタートで設定するときに使用します。（☛P3-10）<br>クイック設定 Web で設定を行う際、DHCP サーバ機能を動作させるときに使用します。（☛P3-14）</td></tr>
</table>

# 1-4 あらかじめ確認してください

## パソコンなどの接続機器の確認

**お使いのパソコンがWL54SEをご利用になれる環境になっているか順番に確認してください。**

- **WWWブラウザの設定が「ダイヤルしない」になっていること（☛P1-9）**
- **ETHERNET（イーサーネット）ポート（LANポート）を装備していること**
  お使いのパソコンにETHERNETポートがない場合は、本商品の設置を始める前に、100BASE-TX／10BASE-T対応のLANボードまたはLANカードを取り付けておいてください。
- **TCP/IPプロトコルスタックに対応していること**
  必要なネットワークコンポーネントがインストールされていない場合は、パソコンの取扱説明書を参照してインストールしてください。
- **パソコンのネットワークの設定を確認すること（☛P3-3）**
- **WWWブラウザ（クイック設定Web）で設定を行う場合は、JavaScriptの設定を有効にすること（☛P1-10）**

## WWW ブラウザのバージョンを確認する

**WL54SE は、以下の WWW ブラウザで設定できます。**

**＜設定できる WWW ブラウザ＞**

**Windows Vista® の場合**

Internet Explorer 7.0 以上に対応

**Windows® 7 の場合**

Internet Explorer 8.0 に対応

**Windows® XP/2000 Professional/Me/98SE/98 の場合**

Internet Explorer 5.5 以上に対応

Netscape® 6.1 以上に対応

**Mac OS X/9.2/9.1/8.6 の場合**

Internet Explorer 5.0 以上に対応

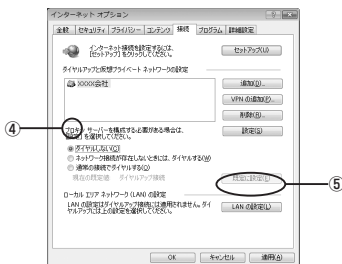
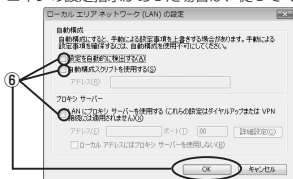
Netscape® 6.01 以上に対応

※設定できる WWW ブラウザの最新情報は、別紙に記載のホームページにてご確認ください。

※指定以外のブラウザを使用する場合、表示・設定で正しく動作しない場合があります。正しくご利用いただくためには指定のブラウザでご使用ください。

## WWW ブラウザの設定確認

WWW ブラウザ（Internet Explorer など）の接続設定を「ダイヤルしない」、「プロキシサーバーを使用しない」に変更します。
以下は Windows Vista® で Internet Explorer 7.0 をご利用の場合の設定方法の一例です。お客様の使用環境（プロバイダやソフトウェアなど）によっても変わりますので詳細はプロバイダやソフトウェアメーカーにお問い合わせください。

① Internet Explorer を起動する。
② [ツール] の [インターネットオプション] を選択する。
③ [接続] タブをクリックする。
④ ダイヤルアップの設定の欄で、[ダイヤルしない] を選択する。
※グレーアウトしている場合は、⑤にお進みください。

⑤ [LAN の設定] をクリックする。
⑥ [設定を自動的に検出する]、[自動構成スクリプトを使用する]、[LAN にプロキシサーバーを使用する] の☑を外して [OK] をクリックする。
プロバイダからプロキシの設定指示があった場合は、従ってください。

⑦ [OK] をクリックする。

## JavaScriptの設定を確認する

WWWブラウザ（クイック設定Web）で設定を行うにはJavaScriptの設定を有効にする必要があります。

※ WWWブラウザの設定でセキュリティを「高」に設定した場合、本商品の管理者パスワードの設定ができないことがあります。設定ができない場合は、以下の手順でJavaScriptを「有効にする」に設定してください。

### ■ Internet Exprolerの場合

#### Windows Vista®/Windows® 7の場合

以下は、Windows Vista®でInternet Explorer 7.0を使用している場合の例です。

1. ［スタート］（Windows® のロゴボタン）－［コントロールパネル］－［クラシック表示］－［インターネットオプション］をダブルクリックする

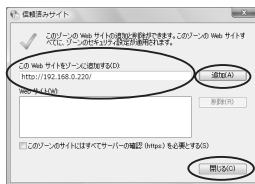
   ※Windows ® 7の場合は、［スタート］（Windows ®のロゴボタン）－［コントロールパネル］－［ネットワークとインターネット］－［インターネットオプション］をクリックします。

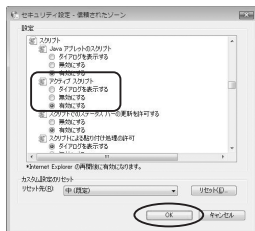
2. ［セキュリティ］タブをクリックし、［信頼済みサイト］をクリックする

3. ［サイト］をクリックする

4. ［このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認(https:)を必要とする］のチェックを外す

*5*　［この Web サイトをゾーンに追加する］に「http://192.168.0.220/」を入力し、［追加］をクリックして、［閉じる］（または［OK］）をクリックする

※本商品の IP アドレスを変更した場合は、設定した IP アドレスを入力してください。

*6*　［レベルのカスタマイズ］をクリックする

*7*　画面をスクロールし、［アクティブ スクリプト］を［有効にする］に変更し、［OK］をクリックする

*8*　［OK］をクリックする

## Windows® XP の場合（Internet Explorer 6.0 の例です。）

*1* ［スタート］－［コントロールパネル］－［クラシック表示に切り替える］－［インターネットオプション］をダブルクリックする

*2* ［セキュリティ］タブをクリックし、［信頼済みサイト］をクリックする

*3* ［サイト］をクリックする

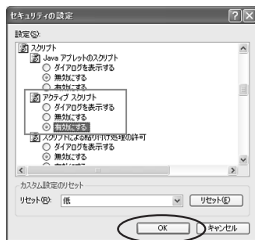
*4* ［このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認(https:)を必要とする］のチェックを外す

*5* ［次の Web サイトをゾーンに追加する］に「http://192.168.0.220/」を入力し［追加］をクリックする

※ WL54SE の IP アドレスを変更した場合は、変更後のアドレスを入力してください。（IP アドレスの設定方法 ☛P3-22）

*6* ［OK］をクリックする

*7* ［レベルのカスタマイズ］をクリックし、下向き▼（矢印）をクリックし、画面をスクロールする

*8* ［アクティブ スクリプト］を［有効にする］に変更し、［OK］をクリックする

*9* ［OK］をクリックする

## Mac OS X の場合（Internet Explorer 5.1 の例です。）

*1* インターネットエクスプローラを起動してメニューバーの［Explorer］から［環境設定］をクリックする

*2* ［Web ブラウザ］から［セキュリティゾーン］をクリックする

*3* ［ゾーン］から［信頼済みサイトゾーン］をクリックする

*4* ［サイトの追加］をクリックする

*5* ［このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認(https:)を必要とする］のチェックを外す

*6* ［追加］をクリックする

*7* 「http://192.168.0.220/」と入力する

※ WL54SE の IP アドレスを変更した場合は、変更後のアドレスを入力してください。（IP アドレスの設定方法 ☛P3-22）

*8* ［OK］をクリックする

*9* ［Web ブラウザ］から［Web コンテンツ］をクリックする

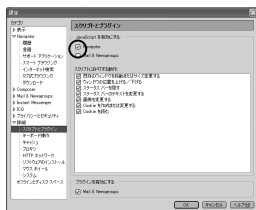
*10* ［アクティブコンテンツ］で、［スクリプトを有効にする］にチェックを入れる

*11* ［OK］をクリックし、メニューバーの[Explorer]から[Explorer 終了]をクリックする

※ Internet Explorer を一度終了させないと、設定は登録されません。
※セキュリティレベルを「高」に設定している場合、またはカスタム設定で［スクリプト］の［スクリプトの実行］を「無効」に設定している場合には、同現象が発生します。設定時にセキュリティレベルを「低」に変更していただくかカスタム設定の［スクリプトの実行］を「有効」に設定してください。

## ■ Netscape の場合

### Windows® XP の場合（Netscape® 7.1 の例です。）

1. Netscape を起動する
2. メニューバーから［編集］－［設定］をクリックする
3. ［カテゴリ］の中から［詳細］－［スクリプトとプラグイン］をクリックする
4. ［Javascript を有効にする］の［Navigator］にチェックを入れる

5. ［OK］をクリックする

### Mac OS の場合（Netscape® 7.1 の例です。）

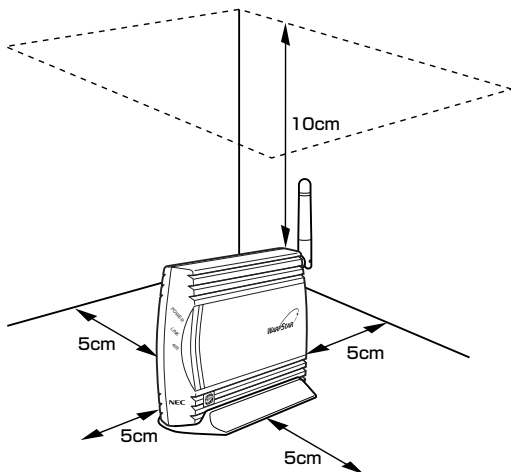
1. Netscape を起動する
2. メニューバーから［Netscape］－［環境設定］を選択する
3. ［カテゴリ］の中から［詳細］－［スクリプトとプラグイン］をクリックする
4. ［Javascript を有効にする］の［Navigator］にチェックを入れる

5. ［OK］をクリックし、メニューバーの［Netscape］から［Netscape 終了］をクリックする

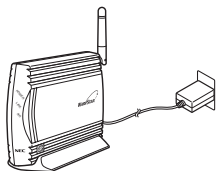
※ Netscape® を一度終了させないと、設定は登録されません。

# 2 設置・接続

# 2-1 設置する

本商品は、前後左右5cm 、上10cm以内に、パソコンや壁などのものがない場所に設置してください。

## ⚠警　告

AC アダプタを接続および設置する際は、以下のことにご注意ください。

- ●必ず本商品に添付のものをお使いください。また、本商品に添付の AC アダプタは他の製品に使用しないでください。
- ●風通しの悪い場所に設置しないでください。
- ●AC アダプタに物をのせたり布を掛けたりしないでください。
- ●たこ足配線にしないでください。

## ⚠注　意

- ●狭い場所や壁などに近づけて設置しないでください。内部に熱がこもり、破損したり火災の原因となることがあります。
- ●本商品の上に物を置いたり、横置きや重ね置きはしないでください。

## 縦置きの場合

*1*

### 添付のラバーシートを縦置きスタンド裏面に貼り付ける

貼り付けたあと、ラバーシート（添付品）表面のフィルムをはがしてご使用ください。

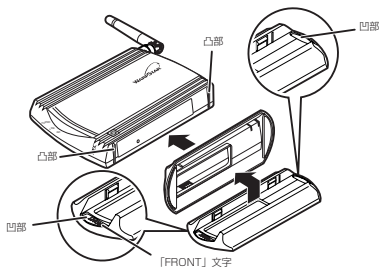
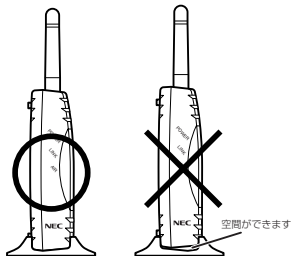
- ラバーシート（添付品）は設置のための仮固定用であり、固定を保証するものではありません。過度の荷重を加えたり、ケーブルを引っ張ったりした場合に設置した床から離脱するおそれがあります。
- ほこり・ゴミなどがラバーシート（添付品）に付着すると床への密着強度が減少します。その場合には中性洗剤や水にてほこり・ゴミなどを洗い流してください。洗浄にて密着強度が増します。洗浄の際には、スタンドを本体から取り外してください。
- ラバーシート（添付品）をご使用にならない場合には、お子さまの手の届かない場所に保管してください。 誤って飲み込んだ場合には医師の診断を受けてください。



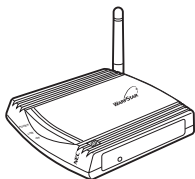
（次ページに続く）

## 2 縦置きスタンドを取り付ける

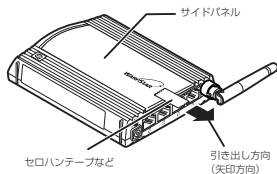
縦置きスタンドは、「FRONT」文字のある方をWL54SEの前になるように装着してください。

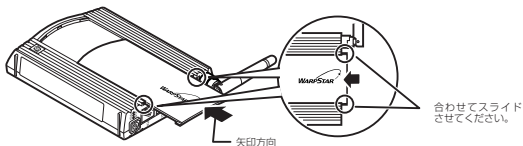
**!**

- WL54SEの凸部が、縦置きスタンドの凹部にはまり込むように装着してください。
- WL54SEの前から見ると、右図のようになります。

## 3 設置の際は無線状態を最適にするため、アンテナが垂直になるように設置する

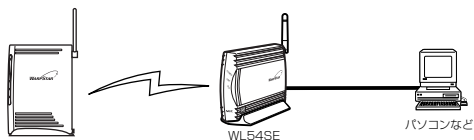
## 横置きの場合

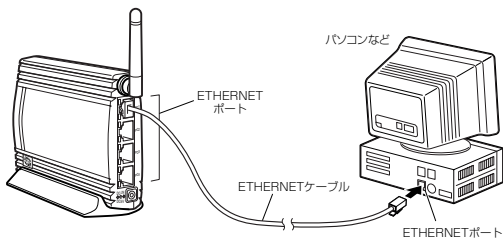
**図のように設置し、アンテナを立てます。**

### WL54SE のサイドパネルの取り外し方、取り付け方

<取り外し方>

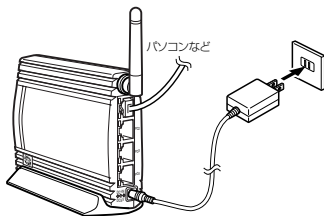
サイドパネルを取り外す際には、下図のようにサイドパネルの端にセロハンテープなど「を貼り付け、下図の「引き出し方向（矢印方向）」にセロハンテープなどで引き出すと簡単に取り外すことができます。

<取り付け方>

サイドパネルを下図の「矢印方向」にスライドさせて装着してください。

# 2-2 パソコンなどと接続する

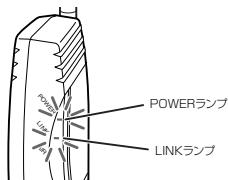
WL54SE をパソコンまたはゲーム機などに接続します。

*1* パソコンなどの電源を入れておく

*2* WL54SE の ETHERNET ポートとパソコンなどの ETHERNET ポートを ETHERNET ケーブルで接続する

*3* AC アダプタのプラグを WL54SE に取り付ける

※ AC アダプタは必ず本商品に添付の「専用アダプタ」と記載のあるものをお使いください。他の AC アダプタは使用しないでください。

*4* AC アダプタの電源プラグを電源コンセントに接続する

## 5 WL54SE の POWER ランプが緑点灯することを確認する

※無線 LAN アクセスポイント（親機）と無線接続されていると、しばらくして LINK ランプが点灯します。3 章の設定が完了するまでは LINK ランプは点灯しません。

（各部の名前とはたらき ☛P1-5）

**お願い**

MAC アドレスを必要とするゲームアプリケーションをご利用の場合で、かつ、複数台の機器を接続する場合は、以下の手順で接続してください。

なお、接続する無線 LAN アクセスポイント（親機）が拡張クライアントモードに対応している場合は、この手順での接続は不要です。

①無線 LAN アクセスポイント（親機）と WL54SE の無線接続を確立する
②WL54SE の無線クライアントモードを「MAC クローンモード」に設定する（☛P3-22）
③ゲーム機 1 台のみを WL54SE の ETHERNET ポートに接続する
　（接続はどのポートでもかまいません。）
④ WL54SE の電源を入れ直す
⑤ゲームアプリケーションを起動する

この手順後は、空いている ETHERNET ポートにパソコンやゲーム機を接続することができます。

 **お知らせ**

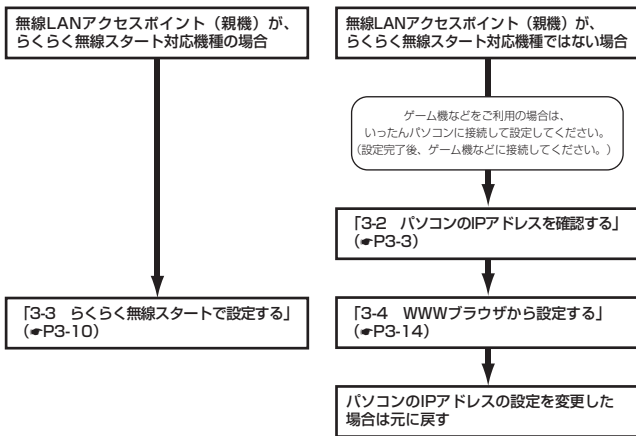
●無線 LAN アクセスポイント（親機）の電源は、あらかじめ入れておいてください。

3

# 設定する

# 3-1 設定手順の確認

WL54SE の無線設定は、らくらくスタートボタンを使用して「らくらく無線スタート」で行うか、または、パソコンに接続して WWW ブラウザから行います。

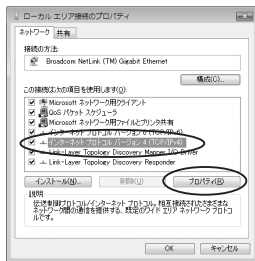
無線 LAN アクセスポイント（親機）がらくらく無線スタートに対応している場合は「らくらく無線スタート」で設定することができます。
ご利用の無線 LAN アクセスポイント（親機）がらくらく無線スタートに対応しているかどうかは、無線 LAN アクセスポイント（親機）に添付のつなぎかたガイドなどを参照してください。
無線 LAN アクセスポイント（親機）がらくらく無線スタートに対応していない場合は WWW ブラウザ（クイック設定 Web）で設定します。
なお、WL54SE を初期化した場合は、無線設定が初期化されますので、ここで再設定を行ってください。

# 3-2 パソコンの IP アドレスを確認する

WL54SE を ETHERNET ポートに接続したパソコンから設定する際には、「IP アドレスを自動的に取得する」に設定します。設定後は、使用するネットワーク体系にあわせて IP アドレス/ネットマスクの設定を行ってください。

## Windows Vista®/Windows® 7 の場合

1. ［スタート］（Windows® のロゴボタン）－［コントロールパネル］を選択する
2. ［ネットワークとインターネット］－［ネットワークと共有センター］をクリックし、［タスク］欄の［ネットワーク接続の管理］をクリックする
   ※Windows® 7 の場合は、［ネットワークとインターネット］－［ネットワークと共有センター］をクリックし、［アダプターの設定の変更］をクリックします。
3. ［ローカルエリア接続］を右クリックし、［プロパティ］をクリックする
4. ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、［続行］または［はい］をクリックする
5. ［インターネットプロトコル　バージョン 4（TCP/IPv4）］を選択し、［プロパティ］をクリックする

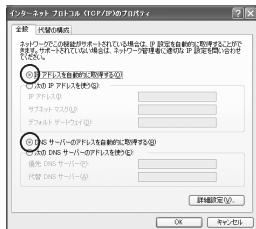
（画面は Windows Vista® の例です。）

6. ［IP アドレスを自動的に取得する］と［DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する］を選択する
7. ［OK］をクリックする
8. ［OK］または［閉じる］をクリックする

### お知らせ

- Windows Vista®/Windows® 7 の設定により表示内容が異なる場合があります。
- ここでは、Windows Vista® の通常表示モード（コントロールパネルホーム）、Windows® 7 の通常表示モード（カテゴリー表示）を前提に記述しています。

## Windows® XP の場合

1. [スタート] － [コントロールパネル] を選択する
2. [ネットワークとインターネット接続] をクリックし、[ネットワーク接続] をクリックする
3. [ローカルエリア接続] を右クリックし、[プロパティ] をクリックする
4. [全般] タブをクリックし、[インターネットプロトコル (TCP/IP)] を選択し、[プロパティ] をクリックする
5. [IP アドレスを自動的に取得する] と [DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する] を選択する

6. [OK] をクリックする
7. [OK] または [閉じる] をクリックする

**お知らせ**

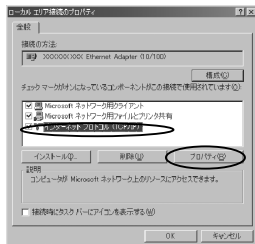
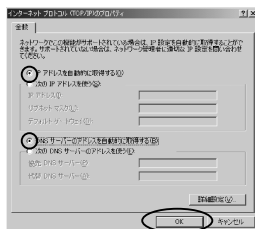
- Windows® XP の設定により表示内容が異なる場合があります。
- ここでは、Windows® XP の通常表示モード(カテゴリー表示)を前提に記述しています。

## Windows® 2000 Professional の場合

*1* ［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］を選択する

*2* ［ネットワークとダイヤルアップ接続］をダブルクリックする

*3* ［ローカルエリア接続］を右クリックし、［プロパティ］をクリックする

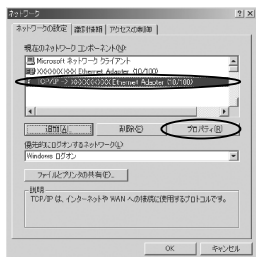
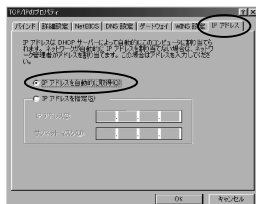
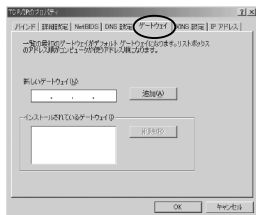
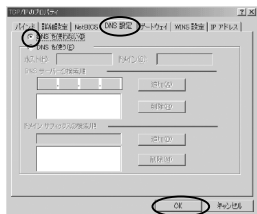
*4* リストの［インターネットプロトコル（TCP/IP）］を選択し、［プロパティ］をクリックする

*5* ［IP アドレスを自動的に取得する］と［DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する］を選択する

*6* ［OK］をクリックする

*7* ［OK］をクリックする

## Windows® Me/98SE/98 の場合

*1* ［スタート］ー［設定］ー［コントロールパネル］を選択する

*2* ［ネットワーク］アイコンをダブルクリックする

*3* リストの［TCP/IP ー＞お使いのLAN カード（またはお使いのLAN ボード）］を選択し、［プロパティ］をクリックする

*4* ［IP アドレス］タブをクリックし、［IP アドレスを自動的に取得］をクリックする

*5* ［ゲートウェイ］タブをクリックし、何も指定されていないことを確認する

6 ［DNS 設定］タブをクリックし、［DNS を使わない］を選択して［OK］をクリックする

7 ［OK］をクリックする

8 再起動の指示があった場合はパソコンを再起動する

## Mac OS Xの場合

以下は、Mac OS X 10.4の例です。

*1* アップルメニューの［システム環境設定］－［ネットワーク］アイコンをクリックする

*2* ［表示］を［内蔵Ethernet］にし、［TCP/IP］タブをクリックする

*3* ［IPv4の設定］（または［設定］）を［DHCPサーバを参照］にする

*4* ［DHCP クライアント ID］と［DNSサーバ］、［検索ドメイン］を空白にする

画面は、Mac OS X（v10.4 Tiger）の例です。

*5* ［今すぐ適用］をクリックし、ウィンドウを閉じる

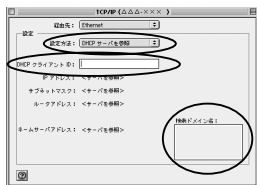
以上でパソコンのネットワークの設定は完了です。

## Mac OS 9.x/8.xの場合

*1* **アップルメニューの［コントロールパネル］－［TCP/IP］を開く**

*2* **［経由先］を［Ethernet］にする**

*3* **［設定方法］を［DHCPサーバを参照］にし、［DHCPクライアントID］と［検索ドメイン名］を空白にして、ウィンドウを閉じる**

画面は、Mac OS 9.2を事例に記載したものです。

*4* **確認のダイヤログが表示されたら［保存］をクリックする**

以上でパソコンのネットワークの設定は完了です。

# 3-3 らくらく無線スタートで設定する

ここでは WL54SE と無線 LAN アクセスポイント（親機）の無線設定をらくらく無線スタートで設定する場合を説明しています。

## ■らくらく無線スタートで設定を行う場合のご注意

**●無線 LAN アクセスポイント（親機）側に暗号化の設定がされていることが必要です。**

→暗号化設定されていないと、らくらく無線スタートでの設定はできません。（P3-11 の手順３の段階で失敗します。）

**●無線 LAN アクセスポイント（親機）側の「MAC アドレスフィルタリング機能」を使用している場合は、エントリを制限数いっぱいに登録しないようにしてください。**

→無線 LAN アクセスポイント（親機）側の「MAC アドレスフィルタリング機能」を使用している場合、WL54SE の MAC アドレスを事前に登録していなくても、らくらく無線スタートでの設定で自動的に登録されますが、制限数いっぱいに登録していると、らくらく無線スタートでの設定はできません。（P3-11 の手順３の段階で失敗します。）

**●無線 LAN アクセスポイント（親機）が「らくらく無線スタート」に対応した WD600 シリーズの場合は**

WD600 シリーズで「らくらく無線スタート」設定を行う場合は、無線 LAN アクセスポイント（親機）側面の開閉カバーを開け、ディップスイッチの 1、2 を「ON」側にしてから、行ってください。

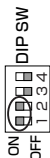
・WD600 シリーズのディップスイッチがすべて「OFF」側の状態でらくらくスタートボタンを押すと、初期化準備状態となり、「らくらく無線スタート」設定は行えませんので、ご注意ください。

・ディップスイッチは、細い棒状のもの（つまようじなど電気を通さない材質のもの）で根元に力を加えて、倒してください。

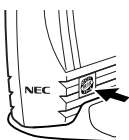
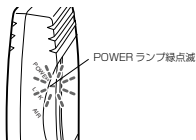
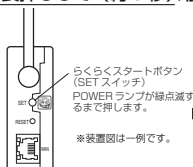
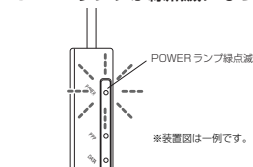
・「らくらく無線スタート」設定が完了したら、ディップスイッチは元に戻してください。

・WD600 シリーズはプロバイダ／接続事業者からのご購入またはレンタルによるご提供の商品です。

**●らくらく無線スタートでの設定中は、無線 LAN アクセスポイント（親機）では無線 LAN 通信ができませんので、ご注意ください。らくらく無線スタートでの設定完了後、無線 LAN 通信が可能になります。**

**●らくらく無線スタートでの設定が失敗した場合は、WL54SE を初期化してから（☛P4-4）設定し直してください。**

## 1　WL54SEのPOWERランプが緑点灯していることを確認する

電源を入れ直した場合や電源を入れた直後の場合はWL54SEが起動するまでしばらく待ちます。(30秒程度)

## 2　WL54SE側面のらくらくスタートボタンを長押しして、前面のPOWERランプが緑点滅になったら離す

〈WL54SE〉

## 3　無線LANアクセスポイント(親機)のらくらくスタートボタン(SETスイッチ)を長押しして(約6秒)、前面のPOWERランプが緑点滅になっ

〈無線LANアクセスポイント(親機)〉　〈無線LANアクセスポイント(親機)〉

※らくらくスタートボタンの位置や形状は、装置によって異なります。無線LANアクセスポイント(親機)の取扱説明書などで確認してください。

※POWERランプは、装置によっては電源ランプと呼ぶ場合があります。

**POWERランプが緑点滅せず、約10秒間赤点灯した場合**

らくらく無線スタートに失敗しています。

無線LANアクセスポイント(親機)側で、暗号化が設定されていない場合は暗号化を設定し、MACアドレスフィルタリングのエントリが制限数いっぱいに登録されている場合は登録を1個削除してください。無線LANアクセスポイント(親機)側の設定が済んだら、WL54SEを初期化(☛P4-4)し、手順1から設定し直してください。

(次ページに続く)

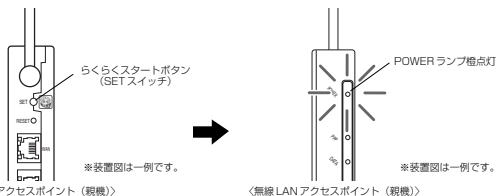
## 4 しばらく待って、無線LANアクセスポイント（親機）前面のPOWERランプとWL54SE前面のPOWERランプ両方が橙点滅に変わったことを確認する

**！**

**どちらか片方しか上記の状態になっていない場合**
他の無線LANアクセスポイント（親機）または無線LAN端末（子機）と設定を行おうとしている場合があります。
しばらくして無線LANアクセスポイント（親機）と無線LAN端末（子機）のPOWERランプが緑点灯することを確認した後、WL54SEを初期化（☛P4-4）し、手順1から設定し直してください。

## 5 もう一度無線LANアクセスポイント（親機）のらくらくスタートボタン（SETスイッチ）を長押しして（約6秒）、無線LANアクセスポイント（親機）とWL54SEのPOWERランプ両方が橙点灯状態になったら離す

POWERランプが、橙点灯（約10秒）すれば設定完了です。
もし、赤点灯した場合は、設定に失敗しています。WL54SEを初期化（☛P4-4）し、手順1から設定し直してください。

〈無線LANアクセスポイント（親機）〉　〈無線LANアクセスポイント（親機）〉

※POWERランプは約10秒間橙点灯したあと、緑点灯に戻ります。

## 6 WL54SEのLINKランプが緑または橙点灯することを確認する

無線LANアクセスポイント（親機）と無線通信が確立するとLINKランプが緑または橙点灯します。

・11g/11bモード ……緑点灯
・11aモード ……………橙点灯

お願い

●WL54SE をらくらく無線スタートで設定後、LINK ランプが点灯しているにもかかわらず WL54SE に接続したパソコンからインターネットに接続できない場合は、次の手順で ETHERNET ケーブルを接続し直してください。
①WL54SE とパソコンを接続している ETHERNET ケーブルを取り外す
②WL54SE の電源を切る
③WL54SE とパソコンを ETHERNET ケーブルで接続する
④WL54SE の電源を入れる
⑤LINK ランプが点灯することを確認する

お知らせ

●無線 LAN アクセスポイント（親機）側で「ESS-ID ステルス機能（SSID の隠蔽）」を「有効」に設定している場合でも、らくらく無線スタートでの設定をすることができます。
●無線 LAN アクセスポイント（親機）側の「MAC アドレスフィルタリング機能」を使用している場合に、WL54SE の無線クライアントモード（初期値：「拡張モード」）を「MAC クローンモード」にして利用するには、下記の手順で設定してください。
①らくらく無線スタートでの設定を行う。（☛P3-10）
②無線 LAN アクセスポイント（親機）側の「MAC アドレスフィルタリング」の設定で、WL54SE に接続するすべてのパソコンやゲーム機などの MAC アドレスを登録する。
③無線 LAN アクセスポイント（親機）側の「MAC アドレスフィルタリング機能」を「使用する」に設定する。
④WL54SE の無線クライアントモードを「MAC クローンモード」に変更する。（☛P3-22）

# 3-4 WWW ブラウザから設定する

## パソコンの IP アドレスを確認する

パソコンの設定が「IP アドレスを自動的に取得する」になっていることを確認してください。（☛P3-3）

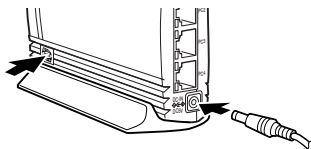
## WWW ブラウザで設定する

ここでは、WL54SE のクイック設定 Web で WL54SE のみの設定を行う場合の設定方法を説明しています。

### ■ WL54SE の DHCP サーバ機能を起動する

1. **WL54SE から AC アダプタのプラグをいったん外し、約 10 秒待つ**

2. **WL54SE 側面のらくらくスタートボタンを押しながら、AC アダプタのプラグを接続し、AIR ランプが赤点滅したら、らくらくスタートボタンを離す**

   無線 LAN アクセスポイント（親機）との無線接続はいったん切断されます。
   WL54SE の DHCP サーバが起動します。

## ■ WWW ブラウザで設定する

**WWW ブラウザで無線 LAN アクセスポイント（親機）との通信ができるようにするための設定を行います。**

*1* **パソコンなどを起動する**

*2* **WWW ブラウザを起動し、WL54SE の IP アドレスを入力し、設定画面を開く（工場出荷時は 192.168.0.220 です）**

例：http://192.168.0.220/

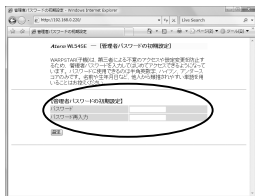
WWW ブラウザの設定画面が表示されない（☛P4-2）

*3* **管理者パスワードの初期設定を行う**

画面に従ってパスワードを設定してください。

一度設定すると、次回からは、この画面は出なくなります。

●管理者パスワードは、WL54SE を設定する場合に必要となりますので、控えておいてください。
　忘れた場合は設定画面を開くことができず、初期化してすべての設定を最初からやり直しになります。

| 管理者パスワードメモ欄 | |
| --- | --- |

*4* **［設定］をクリックする**

*5* **ユーザー名に「admin」と入力し、管理者パスワードを入力し、［OK］をクリックする**

ユーザー名は、すべて半角小文字で入力してください。

*6* **［基本設定］の ▼ から［基本設定］を選択する**

（次ページに続く）

## 7 ［ネットワーク名（SSID）］に無線ネットワーク内で使用するネットワーク名（SSID）を入力する

使用する無線LANアクセスポイント（親機）のネットワーク名（SSID）を確認しておいてください。

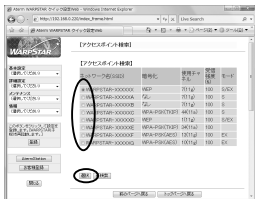
※ 無線LANアクセスポイント（親機）としてWARPSTARを使う場合、工場出荷時のネットワーク名（SSID）は、無線LANアクセスポイント（親機）の底面または側面のラベルに記載されています。ただし、どちらにも記載がない場合は、「WARPSTAR-XXXXXX」（XXXXXXは無線LANアクセスポイント（親機）の側面に記載されているMACアドレスの下6桁）です。

※装置図およびラベルは一例です。

※装置図およびラベルは一例です。

※装置図およびラベルは一例です。

［アクセスポイント検索］をクリックして［アクセスポイント検索］画面を表示してネットワーク名（SSID）を選択することもできます。

① ［アクセスポイント検索］画面で接続するネットワーク名（SSID）を選択する
② ［選択］をクリックする

## 8 無線 LAN アクセスポイント（親機）の暗号化設定に合わせて暗号化の設定を行う

**無線 LAN アクセスポイント（親機）に暗号化設定をしていない場合は、暗号化の設定を行うことをお勧めします。**

→無線 LAN アクセスポイント（親機）にパソコンを接続し、無線 LAN アクセスポイント（親機）の取扱説明書などを参照して、暗号化を設定したあとに、P3-14 から設定してください。

→無線 LAN アクセスポイント（親機）の暗号化設定が不明の場合や忘れてしまった場合は、無線 LAN アクセスポイント（親機）にパソコンを直接接続し、無線 LAN アクセスポイント（親機）の取扱説明書などを参照して、設定を確認してください。

→無線 LAN アクセスポイント（親機）に暗号化設定をしない場合は、手順 9 にお進みください。

**■暗号化モードで WEP を使用する場合**

① [暗号化モード] [WEP] を選択する

② [暗号強度] を「64bit」「128bit」「152bit」から選択する

③ [指定方法] で [英数記号] または [16 進] を選択する

※ [英数記号] →英数字 (0～9、a～z、A～Z) と下記の記号の組み合わせで暗号を入力します。

<table>
<tr><td>!</td><td>%</td><td>)</td><td>-</td><td>;</td><td>?</td><td>]</td><td>{</td></tr>
<tr><td>"</td><td>&</td><td>*</td><td>.</td><td><</td><td>@</td><td>^</td><td>|</td></tr>
<tr><td>#</td><td>'</td><td>+</td><td>/</td><td>=</td><td>[</td><td>_</td><td>}</td></tr>
<tr><td>$</td><td>(</td><td>,</td><td>:</td><td>></td><td>\</td><td>`</td><td>~</td></tr>
</table>

※「?」は、無線 LAN アクセスポイント（親機）によっては使用できない場合があります。

※「\」(バックスラッシュ) はパソコンの設定によっては、「¥」と表示されます。

[16 進] → 16 進表記 (0～9、a～f、A～F) の組み合わせで暗号を入力します。

※指定した暗号強度によりそれぞれの入力桁数は異なります。

④ [使用する暗号化キー] を [1 番～4 番] から選択する

⑤ [暗号化キー] は③で指定した方法で入力する

**暗号化キーの入力例：**

[128bit] の場合(英数記号／13桁)

0123456789ABC

**■暗号化モードで [WPA-PSK (TKIP)]、または [WPA-PSK (AES)] を使用する場合**

① [暗号化モード] で [WPA-PSK（TKIP)] または [WPA-PSK（AES)] を選択する

② [指定方法] を選択し、[暗号化キー] を入力する

WPA 暗号化キーは、8～63 桁の英数記号、または、64 桁の 16 進で入力します。

## 9 [設定] をクリックする

（次ページに続く）

## 10 ［登録］をクリックする

## 11 WL54SEのLINKランプが緑または橙点灯することを確認する

無線LANアクセスポイント（親機）と無線通信が確立するとLINKランプが緑または橙点灯します。

・11g/11bモード ……緑点灯
・11aモード ……………橙点灯

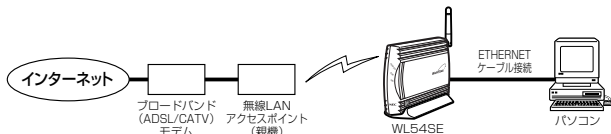
### 重要

パソコンのIPアドレスを変更した場合は、WL54SEの設定を終了したあとは、パソコンのIPアドレスの設定をお使いのネットワーク環境（ルータなど）に合わせて戻してください。

### お知らせ

●Mac OS XでInternet Explorerをご利用の場合、WWWブラウザでの設定が反映されないことがあります。その場合にはキャッシュの設定を行ってください。（キャッシュの設定 ☛P3-21「お知らせ」）

## 通信する

**設定が完了したら実際にインターネットに接続するなどして WL54SE に接続したパソコンから無線 LAN アクセスポイント（親機）へ通信ができることを確認してください。**

### 1　WWW ブラウザを起動する

### 2　外部のホームページを開く

例）ホームページ AtermStation ： http://121ware.com/aterm/

**お知らせ**

●WL54SE に接続するパソコンは、使用するネットワーク体系にあわせた IP アドレス／ネットマスクの設定を行ってください。

### ***無線 LAN アクセスポイント（親機）で MAC アドレスによる接続制限を行う場合***

無線 LAN アクセスポイント（親機）で MAC アドレスによる接続制限（MAC アドレスフィルタリング）を行う場合、WL54SE の無線クライアントモードによって次のように設定してください。

**< WL54SE の無線クライアントモードが標準モードまたは拡張モードの場合>**

WL54SE の底面に記載されている無線の MAC アドレスを登録することで無線接続する WL54SE を制限できます。

**<WL54SE の無線クライアントモードが MAC クローンモードの場合>**

WL54SE の底面に記載されている無線の MAC アドレスと WL54SE に接続しているパソコンなどの端末の MAC アドレスをすべて登録してください。

→WL54SE では、接続されている複数の端末のうち、最初にアクセスのあった端末の MAC アドレスを記憶し、他の端末からのアクセス時は MAC アドレスを最初の端末のものに変換します。

このため、MAC アドレスフィルタに未登録の端末が最初にアクセスすると、LINK ランプが消灯し、WL54SE に接続しているすべての端末が無線接続できなくなります。（WL54SE の電源を入れたときに MAC アドレスを登録された端末が接続されていない場合も、無線接続できなくなります。）

なお、既に LINK ランプが点灯している WL54SE に、MAC アドレスが未登録の端末を接続すると通信できてしまいます。

# 3-5 WWW ブラウザでの設定について

WWW ブラウザでクイック設定 Web を起動し、WL54SE の設定ができます。
※お使いの WWW ブラウザによっては表示される画面が異なる場合があります。

## WWW ブラウザでの設定変更について

### ■起動のしかた

クイック設定 Web で設定を変更する場合は、次の方法で起動します。

*1* **WL54SE から AC アダプタのプラグをいったん外し、約 10 秒待つ**

*2* **WL54SE 側面のらくらくスタートボタンを押しながら、AC アダプタのプラグを接続し、AIR ランプが赤点滅したら、らくらくスタートボタンを離す**

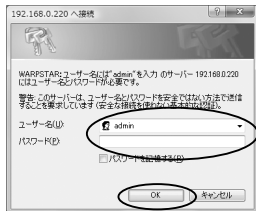
無線アクセスポイント（親機）との無線接続はいったん切断されます。
WL54SE の DHCP サーバが起動します。

*3* **パソコンなどを起動する**

*4* **WWW ブラウザを起動し、WL54SE の IP アドレスを入力し、設定画面を開く（工場出荷時は 192.168.0.220 です）**

例：http://192.168.0.220/
WWW ブラウザの設定画面が表示されない（☛P4-2）

*5* **ユーザー名には「admin」と入力し、P3-15 で設定したパスワードを入力し、［OK］をクリックする**

（ユーザー名は、半角小文字で入力してください。）
クイック設定 Web が表示されます。

●Mac OS X で Internet Explorer をご利用の場合、WWW ブラウザでの設定が反映されないことがあります。その場合には、以下の手順でキャッシュの設定を行ってください。

① Internet Explorer を起動し、メニューバーの［Explorer］－［環境設定］をクリックします。

②［Web ブラウザ］の［詳細設定］をクリックします。

③［キャッシュ］－［ページの更新］を［常に］にチェックします。

④［OK］をクリックします。

3
設定する

## ■設定項目について

**ここではそれぞれの項目で何が設定できるのかを説明しています。**
**設定の変更が必要な場合は、それぞれの画面で設定を行ってください。**

### ***設定の登録のしかた***

それぞれのページで［設定］をクリックしたあと、［登録］をクリックしてください。
WL54SE を再起動することにより設定内容を WL54SE に書き込みます。

## 【基本設定】

ネットワーク名（SSID）や、暗号化を設定します。
詳細については、P3-16、P3-17 を参照してください。

## 【詳細設定】

**<ネットワーク設定>**
IP アドレス　：WL54SE の IP アドレスを入力します。（初期値 192.168.0.220）
ネットマスク：サブネットマスクを設定します。

**<無線 LAN 設定>**
無線クライアントモード：無線クライアントモードを選択します。(初期値：拡張モード）
［拡張モード］では、拡張クライアントモードに対応した無線 LAN アクセスポイント（親機）に接続することで、WL54SE に接続されたパソコンから無線 LAN アクセスポイント（親機）の持つ IPv6 ブリッジ機能や PPPoE ブリッジ機能を使った通信が可能になります。なお、接続する無線 LAN アクセスポイント（親機）が拡張クライアントモードに対応していない場合は、標準モードで動作します。
［標準モード］では、WL54SE の MAC アドレスで無線接続します。
［MAC クローンモード］では、WL54SE に最初に接続されたパソコンの MAC アドレスで無線接続します。

送信出力　　　：送信出力を調整します。（初期値： 100%）
他のネットワークへの電波干渉回避の目的で使用します。
［100%］/［50%］/［25%］/［12.5%］から選択します。

Super AG 機能　： Super AG 機能を使用するかどうかを指定します。（初期値：使用する（圧縮あり））
［使用する（圧縮あり）］/［使用する（圧縮なし）］/［使用しない］から選択します。
圧縮ありを指定すると、さらに通信速度は向上しますが、圧縮効率の悪いファイルの転送時などでは、かえって速度が低下してしまう場合があります。
無線 LAN アクセスポイント（親機）が Super AG 機能に対応している必要があります。



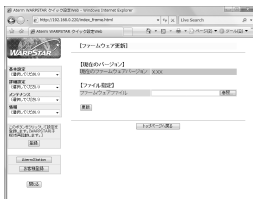
## 【メンテナンス】－［管理者パスワードの変更］

管理者パスワード（パスワード）を設定できます。（初期値：空欄）
使用できる文字は半角英数字、－（ハイフン）、_（アンダースコア）で、64 文字以内です。

## 【メンテナンス】－［設定値の初期化］

［設定値の初期化］をクリックすると WL54SE の設定が初期値に戻ります。

## 【メンテナンス】－［ファームウェア更新］

次の手順で、WL54SE のバージョンアップができます。

*1* **最新のファームウェアをホームページ AtermStation からダウンロードする**

画面左下の［AtermStation］をクリックすると、ホームページ AtermStation にリンクします。

ファイルが圧縮されている場合は、解凍します。

*2* **［参照］をクリックする**

*3* **ダウンロードしたファームウェアのファイルを指定する**

*4* **［更新］をクリックする**

*5* **［OK］をクリックする**

*6* **［OK］をクリックする**

# 【情報】－［現在の状態］

TOP ページに WL54SE の無線 LAN 通信状態、ネットワーク情報、装置情報が表示されます。

**＜無線 LAN 通信状態＞**

通信状態　：無線の通信状態が表示されます。
ネットワーク名（SSID）：無線 LAN のネットワーク名（SSID）が表示されます。
無線動作モード　：現在使用中の無線動作モードが表示されます。
使用チャネル　：現在接続しているチャネルが表示されます。
受信強度　：無線電波の受信強度が表示されます。
リンクアップ速度　：リンクアップ速度が表示されます。
暗号化　：使用している暗号化モードが表示されます。

**＜ネットワーク情報＞**

IP アドレス　：WL54SE の IP アドレスが表示されます。
ネットマスク　：WL54SE のネットマスクが表示されます。

**＜装置情報＞**

ファームウェアバージョン　：WL54SE のファームウェアのバージョンが表示されます。
MAC アドレス（無線）　：無線側の MAC アドレスが表示されます。
MAC アドレス（有線）　：ETHERNET ポートの MAC アドレスが表示されます。

**[最新状態に更新]**

表示を最新状態にしたいときにクリックします。

**[チャネルの状態]**

クリックするとチャネルの状態画面が表示されます。

## 【情報】－［チャネルの状態］

周囲の無線 LAN アクセスポイント（親機）のチャネル状態を表示します。

## 【リンク】

ホームページ AtermStation、お客様登録のページにリンクしています。

AtermStation では商品情報、資料請求、バージョンアップ、サポート情報など、Aterm について役立つ情報を掲載しています。

※お使いのモデムやルータ、およびパソコンの設定環境によってはリンク先に接続できない場合があります。

※インターネットに接続している場合のみリンク先に接続できます。設定時に DHCP サーバ機能を起動しているときは接続できません。その場合は、WL54SE の IP アドレスをお使いのネットワーク環境に合わせて設定し、設定した IP アドレスでクイック設定 Web 画面を開いてください。（工場出荷時は、192.168.0.220 に設定されています。）

4

# お困りのときは

# 4-1 トラブルシューティング

**トラブルが起きたときや疑問点があるときは、まずこちらをご覧ください。該当項目がない場合や、対処をしても問題が解決しない場合は、WL54SE を初期化し（☛P4-4）、初めから設定し直してみてください。初期化を行うと WL54SE のすべての設定が初期値（☛P4-5）に戻りますのでご注意ください。**

## 設置に関するトラブル

| 症　状 | | 原因と対策 |
|---|---|---|
| 電源を<br>入れたとき | POWER ランプが点灯しない | 電源が入っていません。<br>●AC アダプタが外れている<br>→AC アダプタを電源コンセントに差し込んでください。<br>●AC アダプタがパソコンの電源に連動したコンセントに差し込まれている<br>→電源はパソコンの電源などに連動したコンセントではなく、壁などの電源コンセントに直接接続してください。パソコンの電源が切れると WL54SE に供給されている電源も切れてしまいます。<br>●AC アダプタが破損していないか確認してください。破損している場合はすぐに AC アダプタをコンセントから外して別途示す修理受け付け先またはお問い合わせ先にご相談ください。 |
| LINK ランプが点灯しない | | ●無線 LAN アクセスポイント（親機）と WL54SE との間の無線状態が悪い場合があります。無線 LAN アクセスポイント（親機）と WL54SE を近づけてみてください。<br>また、無線 LAN アクセスポイント（親機）と WL54SE が近すぎても通信できない場合があります。この場合は 1m 以上離してご使用ください。<br>●接続してある機器の電源は入れたままで WL54SE の電源を入れ直してください。<br>●設定に誤りがある場合があります。<br>※どうしても動作しない場合は、初期化して最初から設定し直してください。（☛P4-4） |
| WWW ブラウザの設定画面が表示されない | | ●パソコンのネットワーク体系と WL54SE のネットワーク体系が違っている可能性があります。<br>パソコンの設定が「IP アドレスを自動的に取得する」になっていることを確認し（☛P3-3）、いったん電源を切って、らくらくスタートボタンを押しながら電源を入れてください。 |
| WL54SE が正常に動作しないが、原因がわからない | | ●設定に誤りがある場合があります。<br>※どうしても動作しない場合は、初期化して最初から設定し直してください。（☛P4-4） |

## 通信に関するトラブル

| 症　状 | 原因と対策 |
|---|---|
| 通信できない | ●いったん、WL54SE の AC アダプタを電源コンセントから抜き、接続されているパソコンを終了させて、① WL54SE →②接続されているパソコンの順に電源を入れ直してください。<br>●ご使用の無線のネットワーク内で使用できる無線 LAN 端末（子機）は 10 台までです。10 台以下でご使用ください。<br>●無線のネットワーク名（SSID）が間違っている。<br>無線 LAN アクセスポイント（親機）と WL54SE のネットワーク名（SSID）が同じことを確認してください。<br>●暗号化の設定が一致していない。<br>無線 LAN アクセスポイント（親機）と WL54SE は暗号化キーが一致しないと通信できません。暗号化キーを確認してください。初期化すると暗号化が解除されます。<br>●WL54SE の設定が正しく行われていることを確認してください。（☛P3-10 、P3-14）<br>●パソコンの IP アドレスが無線 LAN アクセスポイント（親機）から取得できていない。（IP アドレスを自動取得に設定している場合）<br>→IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNS サーバーをお使いのネットワーク環境に合わせて設定してください。設定は、P3-3 の手順 1 ～ 5 で表示される［インターネットプロトコル バージョン 4（TCP/IPv4)］の［プロパティ］（Windows Vista®/Windows® 7 の場合）で行ってください。 |

# 4-2 初期化する

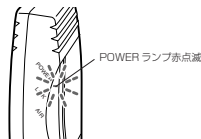
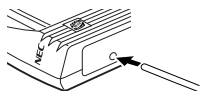
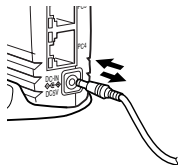
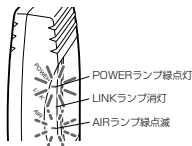
WL54SE に設定した内容を消去して初期値にします。WL54SE がうまく動作しない場合や今までとは異なった使い方をする場合は、WL54SE を初期化して初めから設定し直すことをお勧めします。

## スイッチで初期化する

*1* **WL54SE の POWER ランプが緑点灯していることを確認する**

電源を入れ直した場合や電源を入れた直後の場合は WL54SE が起動するまでしばらく待ちます。（30 秒程度）

*2* **WL54SE の底面にあるリセットスイッチを細い棒状のもの（つまようじなど電気を通さない材質のもの）で長押しして、POWER ランプが赤点滅を始めたら離す**

POWER ランプが赤点滅するまで約 6 秒～ 10 秒かかります。

*3* **WL54SE から AC アダプタのプラグをいったん取り外したあと、約 10 秒ほど待ってから再び差し込む**

*4* **WL54SE の POWER ランプが緑点灯、LINK ランプが消灯、AIR ランプが緑点滅すると初期化が完了する**

## ■ WL54SE の初期値

**WL54SE を初期化すると、次のような設定になります。**

| 設定項目 | | | 初期値 |
|---|---|---|---|
| 無線 LAN 設定 | ネットワーク名（SSID） | | 未設定 |
| | 暗号化モード | | 暗号化無効 |
| | 暗号化キー | キー１ | 未設定 |
| | | キー２ | |
| | | キー３ | |
| | | キー４ | |
| | 使用する暗号化キー番号 | | １番 |
| | 無線クライアントモード | | 拡張モード |
| | 送信出力 | | 100% |
| | Super AG 機能 | | 使用する（圧縮あり） |
| ネットワーク設定 | IP アドレス | | 192.168.0.220 |
| | ネットマスク | | 255.255.255.0 |
| 管理者設定 | 管理者名 | | admin |
| | 管理者パスワード | | 未設定 |

4

お困りのときは

# 5 付録

# 5-1 製品仕様

## ■ WL54SE 仕様一覧

| 項目 | | | 諸元および機能 | |
|---|---|---|---|---|
| LAN インタフェース | 物理インタフェース | | 8ピンモジュラージャック（RJ-45）×4ポート | |
| | インタフェース | | 100BASE-TX/10BASE-T（Auto MDI-X 対応） | |
| | 伝送速度 | | 100Mbps/10Mbps | |
| | 全二重／半二重 | | 全二重／半二重（自動判別） | |
| 無線LAN インタフェース | IEEE802.11a | | 周波数帯域/チャネル | 5.2GHz帯（5150-5250MHz）<br>/34,38,42,46ch（J52）<br>/36,40,44,48ch（W52）<br>5.3GHz帯（5250-5350MHz）<br>/52,56,60,64ch（W53） |
| | | | 伝送方式 | OFDM（直交周波数分割多重）方式 |
| | | | 伝送速度 | 54/48/36/24/18/12/9/6Mbps<br>（自動フォールバック） |
| | IEEE802.11b | | 周波数帯域/チャネル | 2.4GHz帯（2,400-2,484MHz）<br>/1～13ch |
| | | | 伝送方式 | DS-SS（スペクトラム直接拡散）方式 |
| | | | 伝送速度 | 11/5.5/2/1Mbps（自動フォールバック） |
| | IEEE802.11g | | 周波数帯域/チャネル | 2.4GHz帯（2,400-2,484MHz）<br>/1～13ch |
| | | | 伝送方式 | OFDM（直交周波数分割多重）方式 |
| | | | 伝送速度 | 54/48/36/24/18/12/9/6Mbps<br>（自動フォールバック） |
| | アンテナ | | ダイポールアンテナ、内蔵アンテナ（ダイバーシティ） | |
| | セキュリティ | | SSID、WEP(152/128/64bit)、<br>WPA-PSK（TKIP）、WPA-PSK（AES） | |
| プロトコル | | | TCP/IP | |
| ヒューマンインタフェース | 状態表示ランプ | POWER | 電源通電時点灯 | |
| | | LINK | IEEE802.11a無線リンク確立時橙点灯<br>IEEE802.11g/IEEE802.11b無線リンク確立時緑点灯 | |
| | | AIR | 無線LANでデータ送受信中緑点滅 | |
| | リセットスイッチ | | リセットスイッチ×1、セットスイッチ×1 | |
| 電源 | | | AC100V±10%　50/60Hz（ACアダプタ使用：出力5V、2A） | |
| 消費電力 | | | 約8W（最大） | |
| 外形寸法 | | | 約26（W）×130（D）×97（H）mm（突起部分を除く） | |
| 質量（本体のみ） | | | 約0.2kg | |
| 動作環境 | | | 温度0～40℃　湿度10～90%（結露しないこと） | |
| VCCI | | | VCCIクラスB | |

※表示の「伝送速度」は規格に基づくものであり、ご利用環境や接続機器などにより「実効速度」は異なります。

※WL54SEではアドホック通信をご利用になれません。

● **電波障害自主規制について**

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

● **輸出する際の注意事項**

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様であり外国の規格などには準拠しておりません。本製品を日本国外で使用された場合、当社はいっさい責任を負いません。また、当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポートなどは行っておりません。

● **ご注意**

（1）本書の内容の一部または全部を無断転載･無断複写することは禁止されています。
（2）本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
（3）本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り･記載もれなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。
（4）本商品の故障・誤動作・天災・不具合あるいは停電などの外部要因によって通信などの機会を逸したために生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社はいっさいその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
（5）セキュリティ対策をほどこさず、あるいは、無線LANの仕様上やむをえない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社は、これによって生じた損害に対する責任はいっさい負いかねますのであらかじめご了承ください。

● **廃棄方法について**

この商品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従って処理してください。詳しくは各地方自治体にお問い合わせ願います。

**お願い**

・**パソコンの設置や操作方法**などについてのお問い合わせは、**各パソコンのサポートセンター**などへお願いいたします。

・**回線接続の条件**などについてのお問い合わせは、**各通信事業者またはプロバイダ**へお願いいたします。

・**アフターサービス**については、**別紙**をご参照ください。

この取扱説明書は、古紙配合の再生紙を使用しています。

NEC アクセステクニカ株式会社
Aterm WL54SE 取扱説明書　第6版

AM1-000389-006
2010年1月